

# 2018年に向けた活動方針と選手選考について

2017. 11. 6

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会  
強化委員会

## 1. ヴィジョン

アジアのオリエンテーリングにおける歴史、実力ともにNo. 1の国を目指し、オリエンテーリングの世界的な競技スポーツとしての地位確立に貢献するため、アジアを代表した存在感を競技力で示す。

また、2019年からはフォレストWOCとアーバンWOC（スプリント）の隔年開催になることから、各年代の目標を明らかにした上で選手強化を進める。フォレストとスプリントの最後の同時開催となる2018年に向けては、選手の個人コーチ・アドバイザー、所属クラブや大学のコーチ・オフィシャル等の協力を得ながら強化活動を進める。これは、強化委員会だけでは個々の選手の状況を把握することが困難であり、選手の身近にコーチ・アドバイザー、相談相手がいることで強化委員会の活動をスムーズに進めていくことができるためである。また、2019年日本で開催予定のAsJYOCに向けてU-20強化選手、特にユース世代（M/W18、M/W16）の強化選手も積極的に指定していく。

## 2. 目標

**2.1 WOCにおける2018年までの中期目標（2014年からの継続目標。2019年からはWOC隔年開催になることから、2019年以降については見直す予定）**

○スプリント種目：

男女あわせて決勝進出2名以上。

混合リレーで20位。

○フォレスト種目：

男女ともディヴィジョン2に昇格し、ディヴィジョン2を維持。

○リレー種目：

男子：25位。

女子：23位。

### 2.2 2018年WOCにおける目標

大会の位置づけ：日本代表選手が目標とすべき最高峰の大会。

○スプリント種目：

男女あわせて決勝進出1名、予選20位以内2名。

混合リレーで22位

○フォレスト種目：

男女あわせて50位以内2名。

○リレー種目：

男子：アジア、北米地区の中で最上位。

女子：アジア地区の中で最上位、かつ他地域の2カ国より上位。

### 2.3 AsOC（2018年12月、香港で開催）

大会の位置づけ：結果を重視する大会であり、アジアにおける日本のプレゼンスを示す大会。ジュニア選手にとっては、AsJYOCとともに、国際レースの経験や厳しさを知る大会。

○個人種目：

男女とも少なくともフォレスト種目で1名の優勝、およびM/W21E優勝に伴うWOCへのAsOC枠の獲得。

○リレー種目：

出場する全リレー種目において優勝。

### 2.4 JWOC

大会の位置づけ：経験と育成、強化のバランスを取る必要がある大会。そのために、世界レベルの大

会の経験を重視、スプリント重視、フィジカル重視、多くの視点を持って選手選考すべき大会。

選手の今後の成長を見据え、中長期的な視野で目標を定める。具体的な目標は強化委員会がジュニアコーチと協議して各年度の遠征チームに対して定める。

## 2.5 AsJYOC (2019年、日本で開催予定)

大会の位置づけ：結果を重視する大会であり、アジアにおける日本のプレゼンスを示す大会。また同時に、国際大会の経験や厳しさを知る大会。

○各年代の有力な選手を派遣する。優勝を含め、すべての種目でメダル獲得。

## 2.6 WUOC (2018年開催, 日本学生オリエンテーリング連盟が選手選考する)

大会の位置づけ：学連との連携を図りながら、JWOC選手やインカレ上位入賞者が次のステップとして位置づけ、また有力選手が海外経験を積む大会

### ※ディヴィジョンとは？

ディヴィジョンとは、世界選手権における個人フォレスト種目（ミドル、ロング）の国別出場人数枠を決めるランクで、各国に男女別に与えられます。ディヴィジョン1は8カ国で各国3名、ディヴィジョン2は14カ国で各国2名、ディヴィジョン3はそれ以外の国で各国1名に個人枠が与えられます。ディヴィジョンは、リレー及び個人（ロング、ミドル）の過去2年のWOC成績をポイント化することで決まります。

## 3. 強化活動

### 3.1 アドバンスト選手登録について

強化委員会は、JOAの競技者登録をした選手の中から、競技力向上の意志を持ち、Aクラスのコースを自力で完走できる技術、体力のある選手を対象に強化活動を行っていく。希望する選手はアドバンスト選手（ADV選手）登録を行うことで強化合宿に参加できる。アドバンスト選手は、年齢や対象種目により3種類の登録種類がある（表1参照）。

日本代表選考会（2018年4月開催予定）への参加は、このADV選手登録を行った選手を対象とする。言い換えると、日本代表選手を目指すための第1ステップとしてJOAの競技者登録、第2ステップとしてADV選手登録となる。WOC、AsOC、JWOCの代表選手になるためには、ADV選手登録が必要となる。

現在の、日本のオリエンテーリング代表となるための概念図を以下に示す。

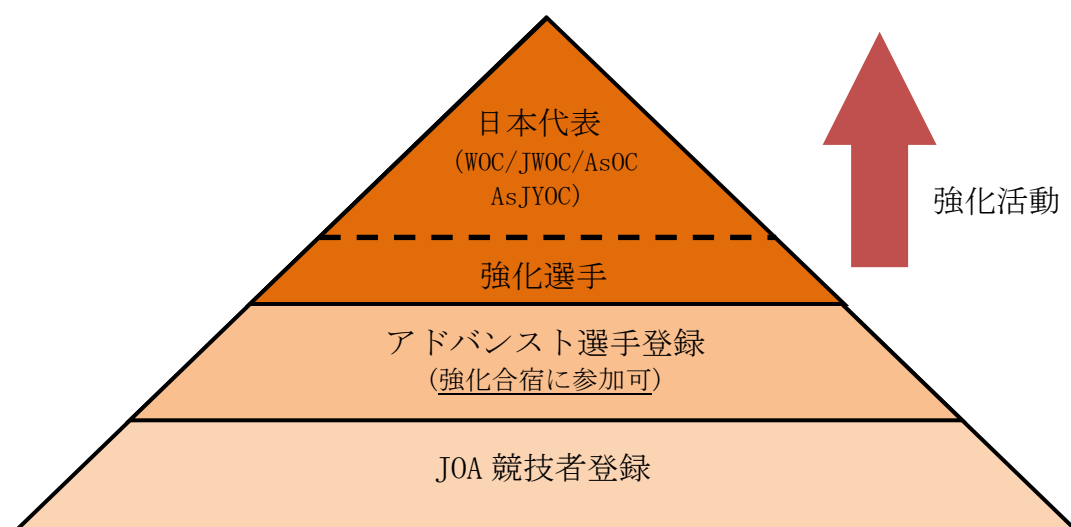


図1 日本代表、強化選手とアドバンスト選手登録の概念図

表1 アドバンスト選手登録の種類と概要 (1)と3)、2)と3)の重複登録は可能)。

	年齢対象	練習参加		選考会		
		スプリント	フォレスト	WOC スプリント	WOC フォレスト	JWOC
1) フォレスト枠 (シニア)	21歳以上	×	○	×	○	×
2) フォレスト枠 (U-20)	20歳以下	×	○	×	○	○
3) スプリント枠	不問	○	△	○	×	×

※ 20歳以下：1998年1月1日以降生まれで、2018年JWOCの出場資格を持つもの。

※ スプリントに重要な走力は大会実績だけではわからないため、WOCスプリントを目指す選手は走力記録の自己申告を含む登録を必須とする。強化委員会は、受理した選手の走力に関する情報を大会実績などと共にそれ以降も注視し、推薦の参考とする。

※ △：強化合宿においてスプリントトレーニングを含む場合には、参加を認める。

### 3.2 強化選手について

シニアには、フォレスト、スプリントに特化した強化を可能とし、ADV登録された選手の中から、実績やポテンシャルが高いと判断される選手のうち、WOC代表、JWOC代表を目指す選手にトレーニングと指導の機会を与える。選手は目指す種目によりどちらかのみを選択することも可能とする。

フォレストにおいては、A強化選手とB強化選手を指定する。特にWOCフォレスト種目では、トレインへの対応やフィジカル面の準備などの点で、できるだけ長くWOC本番を前提とした準備やトレーニングが重要となる。これらの観点から2018年WOCへ向けて計画的、集中的な準備が可能な選手をA強化選手に指定し、WOC2018代表選手に内定する。なおA強化選手は日本のトップレベルの競技力をもつ選手とし、該当者がいない場合は指定しない場合もある。

また、2019年以降はWOCの隔年開催が決定したことを踏まえ、強化選手の指定においては、実績だけでなく数年先の大会を目指せるポテンシャルのある選手も考慮する。

#### ①-1 フォレスト A強化選手 (男女各2名以下) :

コーチング体制を整え、目標の共有とトレーニングの質・量を向上させる。

#### ①-2 フォレスト B強化選手 (男女各6名程度)

強化合宿(フォレスト)での強化活動を基本とする。

#### ②U-20強化選手 (男女各15名程度)

総合的にナビゲーションに優れた選手を育成することを目的とし、原則はスプリント、フォレストの隔てなく強化する。

#### ③スプリント強化選手 (男女各4名程度)

今後の可能性のある選手に対して独自練習を可能にする指導と必要に応じて練習環境の整備を行う。

※ ①と③、②と③の兼任は可能である

※ 強化選手には、強化合宿における地図代等のトレーニング経費の一部を免除する。

### 3.3 強化選手の指定

候補者の発表は2017年12月上旬に行う予定である。詳細は、「強化選手指定要領」として発表する。

ただし、A強化選手(後述)については別途選考を行う。候補者のうちA強化選手に指定されることを希望するものは、2017年12月11日(月)までに、トレーニング計画書、遠征計画書、希望出場種目を添えてA強化選手の申し込みをする(「強化選手指定要領」参照)。選考に際しては、「トレーニング計画内容」「遠征計画内容」「過去の海外における競技結果」を考慮の上、12月下旬に、強化委員会が指名する。

## 4. 日本代表選手の選考

### 4.1 WOC選考

フォレスト枠（男子最大4名、女子最大4名）とスプリント枠（最大3名）に分けて選出する。フォレスト枠とスプリント枠の選手の重複は可能とする。

#### ①フォレスト枠（ミドル、ロング、リレー）

○ 選考人数：2018年WOC個人出場枠数を選考し（男女ともロング、ミドルそれぞれ1名）、リレー要員を1名選出することを基本とし、さらに怪我、病気等の発生を考慮して、男女とも最大4名まで下記の選考方法によって選考する。

○ 選考対象：ADV選手（フォレスト枠）とする。

○ 選考方法：

##### a) A強化選手（男女各最大2名）

2018年WOCへ向けて計画的、集中的な準備が可能な選手をA強化選手に指定し、WOC2018代表選手に内定する。ただし、WOCまで以下の状況が明確な場合は、強化委員会の判断で出場を取り消す（A強化選手の指定を解除する）場合があるので注意のこと。

- ・ トレーニング計画（日常トレーニング、合宿、遠征等）に対して進捗が明らかに悪い場合。
- ・ コーチへの報告がなされない場合。
- ・ 怪我、病気などでWOCの準備に影響がある場合
- ・ 仕事、学業等の環境の変化によりWOCの準備に影響がある場合

但し、長期的な計画で成果をあげることが目的のため、国内競技の結果のみで取り消すことはない。また選手とのコミュニケーションをとった上で決定する。出場取り消しは4月の選考会の1月前（3月上旬）に決定する。出場取り消しの場合も選考会には出場できる。

##### b) 選考会による選考

- ・ ミドルディスタンス形式の選考会（2018年4月8日（日）開催予定／静岡県・富士エリア）

※選考会の上位からa)と合わせて男女とも最大3名を選出する。

##### c) 実績等による推薦

海外における実績（2018年4月8日（日）時点でのWRポイント、2017年WOC、JWOC、AsOC、WCup等の成績）、国内主要大会（全日本ミドル・リレー、インカレロング・ミドルなど）、それ以外にもトレーニングキャンプへの遠征など、2018年WOCにむけた積極的な取り組みも考慮の上、推薦選手を最大1名決定し、a)、b)合わせて男女とも最大4名とする。

○ 選考対象者の上限：

A強化選手（ここまで最大2名）＋選考会上位（ここまで最大3名）＋推薦（ここまで最大4名）

○ 出場種目の決定

出場種目については、選考会および6月17日開催の全日本大会の成績を考慮する。また上記の成績では判断が難しい場合には、現地エストニアで最終選考レースを行うこともある。

#### ②スプリント枠（スプリント、スプリントリレー）

○ 選考人数：男女とも最大3名。

○ 選考対象：ADV選手（スプリント枠）とする。

○ 選考方法：

##### a) 選考会1位の選手（2018年4月7日（土）開催予定／場所未定）

##### b) 推薦による選手

選考会の結果、参考レースの実績、WRポイント、走力記録などを以下の視点で総合的に評価し、選考する。2018WOCに向けては、特に走力記録を重視する。

- ・ 確実なパフォーマンスが常に出せる選手（安定性重視）
- ・ 高いパフォーマンスの可能性のある選手（ピークパフォーマンス重視）
- ・ 伸びしろが大きく期待できる選手（若さ・走力などの将来性重視）

参考レースは、2017年9月～2018年3月のWRE大会（スプリント種目）、JOA公認S大会、インカレスプリントとする。

### 4.2 JWOC選考

男女各6名以内を選考する。選考対象は、2018年アドバンスト選手登録を行った者とする。選考会の上位者及び参考レースの結果を総合的に判断して決定する。

・選考会 ロングディスタンス形式（2018年4月8日（日）開催予定／場所未定）

・参考レース

2017年度 インターハイ	2017年9月17日	個人戦ME/WEクラス
2017年度 インカレスプリント	2017年11月11日	ME/WEクラス
2017年度 インカレロング	2017年11月12日	ME/WEクラス、MF/WFクラス
2017年度 インカレミドル	2018年3月10日	ME/WEクラス、MF/WFクラス
2017年度 ジュニアチャンピオン大会	2018年1月21日	MAL/WALクラス、JME/JWEクラス

※参考レースで特に優れた成績を収めている者は、選考会を待たずに代表に内定することがある。

※高校生向けに追加で参考レースを設ける場合がある。その際は事前に告知する。

※選手選考は選考会（2018年4月8日（日）開催予定／場所未定）の結果を踏まえて速やかに全員を決定する。

### 4.3 AsOC選考

男女各10名のエントリーが可能であるが、AsOCのルール変更により、個人種目に出場できる人数が6人に制限される。選考対象は2018年アドバンス選手登録を行った者とし、強化選手で出場を希望する者は優先的に出場権を与える。それ以外の選手については、現時点では選考会を開催して選ぶか、実績をもとに選ぶかは未定である。選考方法が確定した時点で、速やかに公表する。なお出場種目の決定については、全日本ミドル（2018年11月頃開催予定）を参考に決定する。

## 5. 今後の予定

### 5.1 強化合宿（2018年1月-2018年12月）

ADV選手も強化合宿に参加可であるが、選考会以降の強化合宿では、代表選手および強化選手向けの練習メニューが中心となる。

#### ①フォレスト練習

2017年と同様に、強化合宿への参加は、ADV選手であることを原則とする。ただし、参加費の上乗せをしたうえで一般の参加を認めることがある。

#### ②スプリント強化合同練習

スプリント枠のADV選手および指導者を対象とする。なお、スプリント強化選手のスケジュールにあわせて、フォレスト練習とは別に企画する。

#### ③開催予定（フォレストが中心であるが、早朝にスプリントを組み込むこともある）

1月～2月は、走り込み、走力アップを重視し、3000mの測定イベント開催を各地でサポートする予定。また、大会後のアフタートレーニングを大会主催者と調整を行い、トレイン内で練習する機会を確保する。

4月7日（土）	選考会（WOC：スプリント）	開催地未定
4月8日（日）	選考会（WOC：ミドル、JWOC：ロング）	富士地区
4月14日（土）-15日（日）	第1回強化合宿（代表チームキックオフ合宿 兼 フィジカル合宿） （代表選手は参加必須、スポーツ栄養学など学術的講演を予定）	東京周辺
5月4日（金・休）-6日（日・祝）	第2回強化合宿（GW合宿）	富士地区
5月5日（土）-13日（日）	WCup Round 1	スイス
5月19日（土）-20日（日）	または5月26日（土）-27日（日）	
	第3回強化合宿	開催地未定
6月2日（土）-3日（日）	第4回強化合宿（東大大会？）	開催地未定
6月（開催日未定）	壮行会（JOA総会）	東京都
6月17日（日）	全日本大会	岐阜県
6月23日（土）-24日（日）	第5回強化合宿（サマーチャレンジ）	富士地区
6月30日（土）-7月1日（日）	または7月7日（土）-8日（日）	
	第6回強化合宿	八ヶ岳地区
	（日帰りの練習会に変更する可能性あり。その場合は富士または矢板）	
7月14日（土）-16日（月、祝）	または7月21日（土）-22日（日）	

7月1日頃-17日頃	第7回強化合宿 JWOC遠征	八ヶ岳地区 ハンガリー
7月28日頃-8月13日頃	WOC遠征	ラトビア
8月1日頃-23日頃	WUOC遠征	フィンランド
11月23日（金，祝）-25日（日）	第8回強化合宿（AsOC向け）	
12月8日（土）-9日（日）	第9回強化合宿（AsOC向け）	
12月20日頃-27日	AsOC遠征	香港

※ JOA総会（同日に壮行会を開催予定）の開催日程、及び国内主要大会の日程により、変更する可能性がある。

※ JWOC向けの強化合宿を追加で開催する可能性がある。

## 5.2 WOC2018に向けた推奨イベント

WOC2018の代表選手には、2018年春に開催予定（日程未確定）のTraining Camp 4、ならびに2018年7月7-8日開催のWOC Test Raceへの参加を推奨する。

## 5.3 ADV選手登録と強化指定

強化指定	2017年12月下旬
ADV選手登録	随時

## 6. 遠征経費と助成金の活用

遠征経費に関して、これまでWOC/JWOCの遠征を対象としてスポーツ振興基金助成金を申請してきたが、2018年についても助成金を申請予定である。ただし、遠征経費の一部しか補助することができず、また助成金も確約されたものではない。そこで、渡航費（航空券代）は代表選手、帯同オフィシャルとも自己負担、その他の経費（帯同オフィシャルのエントリー代・宿泊費も含む）は代表選手が負担することを基本とし、助成金を得ることができた場合には負担軽減を図る。また代表選手、帯同オフィシャルの負担が大きくなり過ぎる場合には、強化委員会が経費の一部を負担することも検討する。

## 7. 問い合わせの送付先

送付先：kyouka■orienteer.jp ■=@

題目：「2018活動方針」

本文に、所属、氏名、連絡先（メール発信元への返信で良い場合は不要）を明記の上送付下さい。

## 主要な国内・国際大会・イベント

2018/3/9-19	インカレミドル・リレー	日光・栃木	M, R
2018/春	WOC トレーニングキャンプ No. 4	ラトビア	
2018/5/5-13	WCup Round 1 & EOC	スイス	S, SR, M, L, R
2018/6/17	全日本ロング	中津川・岐阜	L
2018/7/7-8	WOC テストレース	ラトビア	
2018/7/8-15	JWOC	ハンガリー	S, M, L, R
2018/7/17-21	WUOC	フィンランド	S, SR, M, L, R
2018/8/4-11	WOC, WCup Round 2	ラトビア	S, SR, M, L, R
2018/8/31-9/2	WCup Round 3 & Pre-WOC	ノルウェー	
2018/10/4-7	WCup Round 4	チェコ	
2018/12/21-26	AsOC	香港	S, SR, M, R

## 注記：

WOC：	フットO世界選手権大会
JWOC：	フットOジュニア世界選手権大会

AsOC : フット0アジア選手権大会  
AsJYOC : フット0アジアジュニア・ユース選手権大会  
EOC : フット0ヨーロッパ選手権大会  
WCup : フット0ワールドカップ  
WUOC : フット0世界大学選手権大会  
WRE : ワールドランキングイベント (WOC、WCup、AsOCを含む)  
WRポイント : ワールドランキングイベントにて選手に付加されるポイント

以上

# 2018年JOAアドバンスト選手登録要項

2017.11.6

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会  
強化委員会

## 1. はじめに

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会（JOA）強化委員会は、JOAの競技者登録をした選手の中から、競技力向上の意志のある選手を対象に強化活動を行っていく。希望する選手は「アドバンスト選手」登録（ADV選手登録）を行うことで対象選手となることができる。「アドバンスト選手登録」にはフォレストの部とスプリントの部を設ける。同時に両方に登録することもできる。フット0世界選手権大会（WOC）、フット0ジュニア世界選手権大会（JWOC）、アジア選手権大会（AsOC）の代表選考は、このADV選手を対象とし（※）、別途定める方法により選考する。

- ・ フォレスト枠：ある程度の競技力があり、系統的にオリエンテーリングを学ぼうとする選手および指導者を対象とする。
- ・ スプリント枠：スプリント競技を目指し、重要な要素である走力が、すでにあるレベル以上の選手およびそのレベルを目指す意欲のある選手を対象とする。

※ ADV選手のみが代表選手選考会への参加申込みできる。

## 2. ADV選手登録制度の概要

アドバンスト選手は、年齢や対象種目により、表1に示す3種類の登録種類がある。1)と3)、2)と3)の重複登録は可能である。

表1 アドバンスト選手登録の種類と概要

	年齢対象	合宿・練習会参加		選考会エントリー			登録費
		スプリント	フォレスト	WOC スプリント	WOC フォレスト	JWOC	
1) フォレスト枠 (シニア)	21歳以上	×	○	×	○	×	5,000
2) フォレスト枠 (U-20)	20歳以下	×	○	×	○	○	2,000
3) スプリント枠	不問	○	△	○	×	×	2,000

※ U-20：1998年1月1日以降生まれで、2018年JWOCの出場資格を持つもの

※ フォレスト枠（シニア）のみの登録選手が、WOCスプリント選考会にエントリーすることは認めない。同様に、スプリント枠のみの登録選手がWOCフォレスト選考会にエントリーすることは認めない。

※ フォレスト合宿・練習会では、スプリント形式のトレーニングを行うこともあり、スプリント枠のみの登録選手がフォレスト合宿・練習会に参加できるかは、その都度、開催要項で発表する。

※△：強化合宿においてスプリントトレーニングを含む場合には、参加を認める。

## 3. 登録

ADV選手を対象に、競技力向上を目指したトレーニング合宿（JOA合宿、強化合宿）を実施するとともに、WOC、JWOCの日本代表選手選考会を実施する。AsOCの選考についてもADV選手を対象に行う。なお、選考方法については「2018年に向けた活動方針と選手選考について」参照のこと。

### 3.1 登録条件

ADV選手登録するためには、以下の条件を満たすこと。

#### ①フォレスト枠（シニア、U-20）

- ・ JOA競技者登録者（年度が変わる際にはJOA競技者登録更新手続きが必要）
- ・ 将来的にエリートクラスを走ることを目標としており、各年代でAクラスを走れる実力を持つ選手。



## ②スプリント枠

- ・ JOA 競技者登録者（年度が変わる際には JOA 競技者登録更新手続きが必要）
- ・ スプリント競技を目指し走力のある選手。

## 3.2 権利

ADV 選手に登録することで得られる権利は以下の通りである。

### ①フォレスト枠

- ・ トレーニング合宿（JOA 合宿、強化合宿）への参加（WOC/JWOC 代表選手選考会後に行う日本代表選手向けの強化合宿では、練習メニューが代表選手向け中心となる）
- ・ WOC フォレスト選考会への参加
- ・ JWOC 選考会への参加（U-20 のみ）

### ②スプリント枠

- ・ スプリント練習会への参加（フォレスト枠の合宿とは別枠で開催）
- ・ WOC スプリント代表選考会への参加  
スプリント練習会の参加は、スプリント枠の ADV 選手および指導者を対象とする。

## 3.3 登録費用

フォレスト枠（シニア、21 歳以上） 5,000 円

フォレスト枠（U-20、20 歳以下） 2,000 円

スプリント枠（年齢による区別なし） 2,000 円

※U-20：1998 年 1 月 1 日以降生まれで、2018 年 JWOC の出場資格を持つもの

※フォレスト枠とスプリント枠の両方に登録する場合には、両方の登録費が必要

登録費は、強化委員会が JOA 合宿や選考会を企画する基礎的な経費に充て、JOA 合宿や選考会の参加費（地図代、宿泊費、食費、運営費等）は別途徴収する。また合宿／トレーニングには ADV 選手以外の一般参加も募集する場合もあるが、参加費を割増しする。

## 3.4 対象期間

登録が 2017 年 10 月～2018 年 9 月の場合は 2018 年 12 月末（2018 年 ADV 選手）まで、2018 年 10 月～12 月の場合は 2019 年 12 月末（2019 年 ADV 選手）までとする。ただし、2019 年 ADV 選手登録に関わる権利・義務などについては変更する可能性がある。

## 4. 登録申込方法

### 4.1 登録方法

Web フォームより必要事項を入力して申し込むこと（2017 年登録者も再度登録すること）

- ・ PC フォーム <http://ws.formzu.net/fgen/S43687042/>
- ・ スマホ専用フォーム <http://ws.formzu.net/sfgen/S43687042/>
- ・ 携帯電話用フォーム <http://ws.formzu.net/mfgen/S43687042/>

### 4.2 申込期限

- ・ 登録は随時受け付ける
- ・ ただし WOC、JWOC 代表選考会に出場するための期限は、選考会の 4 週間前までとする。

### 4.3 登録費振込先

ゆうちょ銀行 ○六八（ぜろろくはち）支店 普通口座 0139060

口座名 強化委員会（キョウカイインカイ）

## 5. 問い合わせの送付先

送付先：kyouka■orienteer.jp ■=@

以上

# 2018年JOAフットオリエンテーリング強化選手指定要領

2017.11.6

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会  
強化委員会

以下の要領にて強化選手の指定を行う。

## 1. 目的

世界大会を目指す代表候補選手の継続的強化と次世代候補選手の発掘

## 2. 方針

強化選手の指定は次年度のWOCを目指す選手だけでなく数年先の大会を目指す選手も含めて行う。シニアには、フォレスト、スプリントに特化した強化を可能とし、ADV選手の中から、実績やポテンシャルが高いと判断される選手のうち、WOC代表やAsOC代表を目指す選手にはトレーニングと指導の機会を提供する。また、昨年と同様にコーチングやアドバイスをもらうことができる個人コーチやアドバイザー、所属クラブ・大学のコーチ・オフィシャルなどを持つことを推奨する。もし、コーチ・アドバイザー・オフィシャルなどがいない場合には、強化委員会が直接的に選手の状況を把握することとするが、選手からの強化委員会に対する積極的な情報提供・共有を期待する。また、2019年AsJYOCに向けてU-20強化選手、特にユース世代の強化選手も積極的に指定していく。

## 3. カテゴリー

- ① A強化選手            フォレスト対象、男女各2名以内
- ② B強化選手            フォレスト対象、男女各6名程度
- ③ U-20強化選手（20歳以下）    男女各最大15名程度
- ④ スプリント強化選手            スプリント対象、男女各4名以内

## 4. 指定時期および期間

時期は12月（秋の大会シーズン終了後）を目途として指定する。その後は、随時見直しを行い、追加指定・指定解除することもある。変更があった場合には、公表する。また強化指定は、原則、次期の強化選手が発表されるまで有効とする。

## 5. 指定方法

「6. 資格」を満たす選手の中からA、B、U-20、スプリントそれぞれの強化選手候補者を推薦し、強化委員会にて決定・公表する。本人が受理すれば（辞退がなければ）、強化選手として指定する。

12月に候補者に挙がらなかった選手が、その後の大会等で「6. 資格」に定める資格を満たした場合には、強化委員会の判断で追加指定を行う。

## 6. 資格

### 6.1 共通事項

- ① JOAの競技者登録をしているもの
- ② ADV選手登録しているもの

### 6.2 フォレストA強化選手

- ① 直近のWOC出場者
- ② 直近半年内に国内主要大会で顕著な成績を収めたもの（成績の目安は別表1）
- ③ 直近のJWOC、ユニバーシアード代表選手で目立った成績を収めたもの
- ④ 上記①～③に相当する実力があるもの（国際大会の成績等）
- ⑤ 上記①～④に加えて、WOC本番に向けて十分な時間を確保し、海外WRE大会への遠征あるいはトレーニングキャンプへの遠征など十分な準備が行えるもの。

### 6.3 フォレストB強化選手

- ① 直近のWOC出場者

- ② 直近半年内に国内主要大会で顕著な成績を収めたもの（成績の目安は別表1）
- ③ 直近の JWOC、ユニバーシアード代表選手で目立った成績を収めたもの
- ④ 上記①～③に相当する実力があるもの（国際大会の成績等）

#### 6.4 U-20 強化選手

- ① 直近の JWOC 代表選手で次年度 JWOC 代表の権利をもつもの
- ② 直近半年内に国内主要大会で顕著な成績を収めたもの（成績の目安は別表1）
- ③ 上記①～②に相当する実力があるもの（国際大会の成績等）

#### 6.5 スプリント強化選手

- ① 直近の WOC スプリント種目出場者
- ② 全日本スプリント選手権大会1位
- ③ 上記①～②に相当する実力があるもの。（国際大会の成績等）
- ④ 以下に定める走力目標に達しているもの、もしくは今後1年で達する可能性の高いもの。  
走力目標 男子15:30/5km または 9:00/3km  
女子11:00/3km

### 7. 意思表示

#### 7.1 フォレストA強化選手

対象者のうちA強化選手に指定されることを希望する選手は、「トレーニング計画内容」「遠征計画（7.2⑬⑭）」「過去の海外における競技結果」「希望出場種目（ロングディスタンス、ミドルディスタンス、リレー）」を添えてA強化選手の申し込みをする（自由書式）。選考に際しては、「トレーニング計画内容」「遠征計画内容」「過去の海外における競技結果」を考慮の上、12月下旬に、強化委員会が指定する。なお、期限までに希望者いない場合には、強化委員会から候補者として打診することがある。

希望者は、件名「A強化選手指定」としてEメールにて、  
kyouka■orienteer.jp（■=@）

宛てに2017年12月11日（月）までに送信すること。

#### 7.2 フォレストB強化選手、U-20強化選手、スプリント強化選手

対象者は、強化選手の指定受理・辞退を、件名「強化選手指定」としてEメールにて、  
kyouka■orienteer.jp（■=@）

宛に2017年12月18日（月）までに送信すること（辞退の場合は③以降は記述不要）。

- ① 氏名
- ② 受理/辞退(辞退の場合はその理由)
- ③ 性別
- ④ 所属クラブ
- ⑤ 出身県
- ⑥ 生年月日
- ⑦ 住所
- ⑧ 連絡先 Tel
- ⑨ E-mail アドレス
- ⑩ EMIT-card No
- ⑪ SI-No
- ⑫ 競技者登録 No
- ⑬ 2017-2018年度の国際競技会の出場予定（書式自由）
- ⑭ 2018年のトレーニングキャンプを含めた遠征予定（書式自由）
- ⑮ スプリント強化選手を受理する場合は、過去12ヶ月以内の5000mまたは3000mの記録

### 8. 義務

#### 8.1 共通事項

- 1) 対象期間中のJOA競技者登録
- 2) アドバンスト選手登録

- 3) 継続的な強化への取組み
- 4) JOA がその広報に使用する場合において、強化選手の写真をチラシ・ポスター等で使用することへの承諾

## 8.2 A 強化選手

- 1) フォレスト WOC 選考会への参加（海外遠征と重なるなど、特別な理由がある場合を除く）
- 2) WOC 本番に向けて十分な時間を確保し、積極的な海外 WRE 大会への遠征あるいはトレーニングキャンプへの遠征
- 3) アンチドーピング関係での居場所登録への協力（若干名）

## 8.3 B 強化選手

- 1) フォレスト WOC 選考会への参加
- 2) 強化合宿への積極的な参加

## 8.4 U-20 強化選手

- 1) JWOC 選考会への参加
- 2) 強化合宿への積極的な参加

## 8.5 スプリント強化選手

- 1) WOC スプリント選考会への参加
- 2) 強化合宿への積極的な参加

## 9. 権利

### 9.1 A 強化選手

- 1) 公認大会 M21E/W21E クラスの出場権
- 2) 日本代表としての国際競技会（後述）への優先的出場
- 3) コーチングの斡旋と国際大会に関する各種情報提供
- 4) メディアへの優先的露出
- 5) チームウェアの支給

### 9.2 B 強化選手

- 1) 公認大会 M21E/W21E クラスの出場権
- 2) 国内選考会を実施しない国際競技会（後述）への日本代表としての優先的出場（A 選手が枠が埋まらない場合）
- 3) 国際大会に関する各種情報提供
- 4) チームウェアの貸与（国際競技会出場時のみ）

### 9.3 U-20 強化選手

- 1) 全日本大会 M20E/W20E クラスの出場権（但し強化委員会が認めた場合のみ）
- 2) 国際競技会（後述）への日本代表としての出場（但し強化委員会が認めた場合のみ）
- 3) コーチングと国際大会に関する各種情報提供
- 4) チームウェアの支給もしくは貸与（国際競技会出場時のみ）

### 9.4 スプリント強化選手

- 1) 国際競技会（後述）のスプリント種目への日本代表としての優先的出場
- 2) コーチング（練習環境整備を含む）と各種情報提供
- 3) チームウェアの支給

## 国際競技会

- WOC： フット0世界選手権大会（代表選考会実施）  
JWOC： フット0ジュニア世界選手権大会（代表選考会実施）  
AsOC： フット0アジア選手権大会  
AsJYOC： フット0アジアジュニア・ユース選手権大会  
WCup： フット0ワールドカップ  
WUOC： フット0世界大学選手権大会（ユニバーシアード）  
WRE： ワールドランキングイベント

注：WOC, JWOC, WUOC は選考会により選考されるため、9.1 および9.2 の優先的出場対象外

## 別表-1 強化指定の成績目安（国内大会）

大会名	A、B強化選手	U-20強化選手	スプリント強化選手
全日本選手権（ロング）	M/W21E 6位	M/W20E 3位	-
全日本選手権（ミドル）	M/W21E 6位	M/W20E 10位	-
全日本選手権（スプリント）	M/WE 6位	M/WE 10位	M/WE 1位
公認大会（A、B）	M/W21E 6位	M/W20A 3位	-
公認大会（S）	M/W最上位クラス 3位	M/W最上位クラス 6位	-
インカレ個人戦	M/WE 6位	M/WE 10位	-
インターハイ個人戦	-	M/WE 3位	-
ジュニアチャンピオン大会	-	JM/WE 3位、M/WAL6位	-